



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

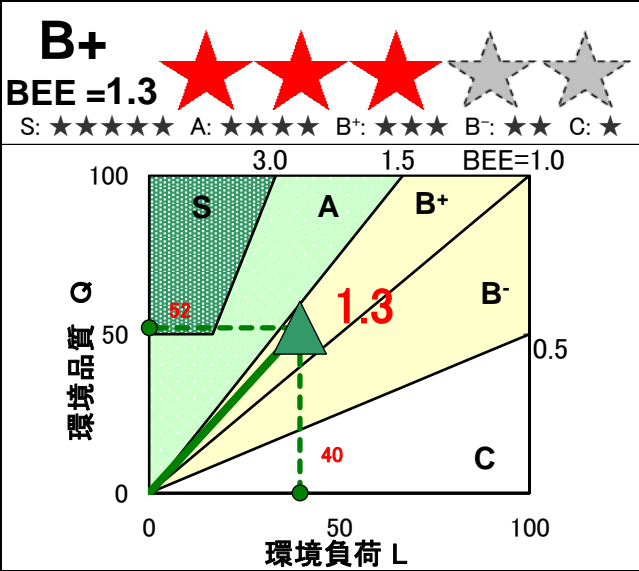
1-1 建物概要

建物名称	茨田大宮第2住宅26号館		
建設地	鶴見区茨田大宮4丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主	大阪市長		
設計者	大阪市都市整備局		
敷地面積	11,707.78	m ²	
建築面積	1,341.90	m ²	
延床面積	9,134.79	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上9階
完了年(予定)	2029年5月		

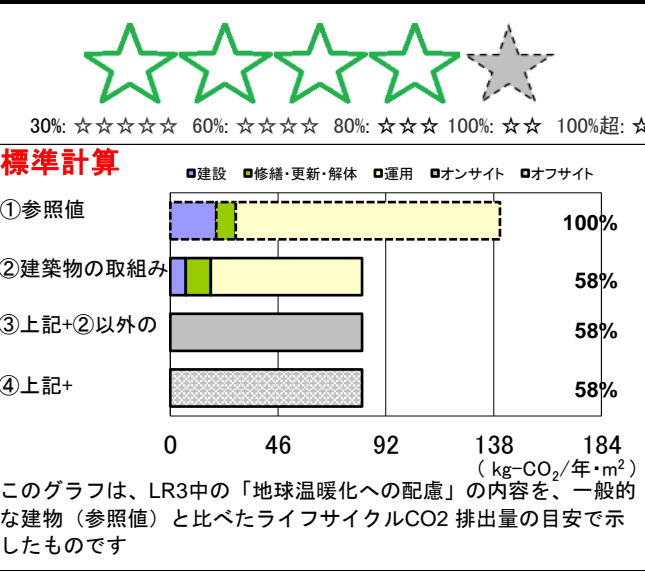
1-2 外観



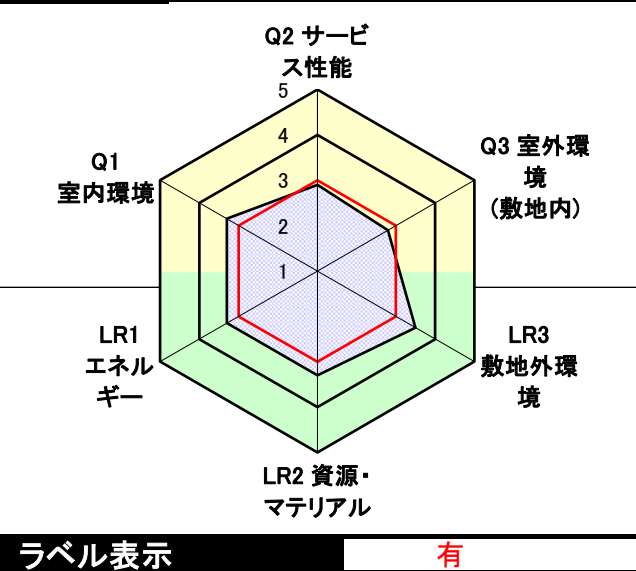
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



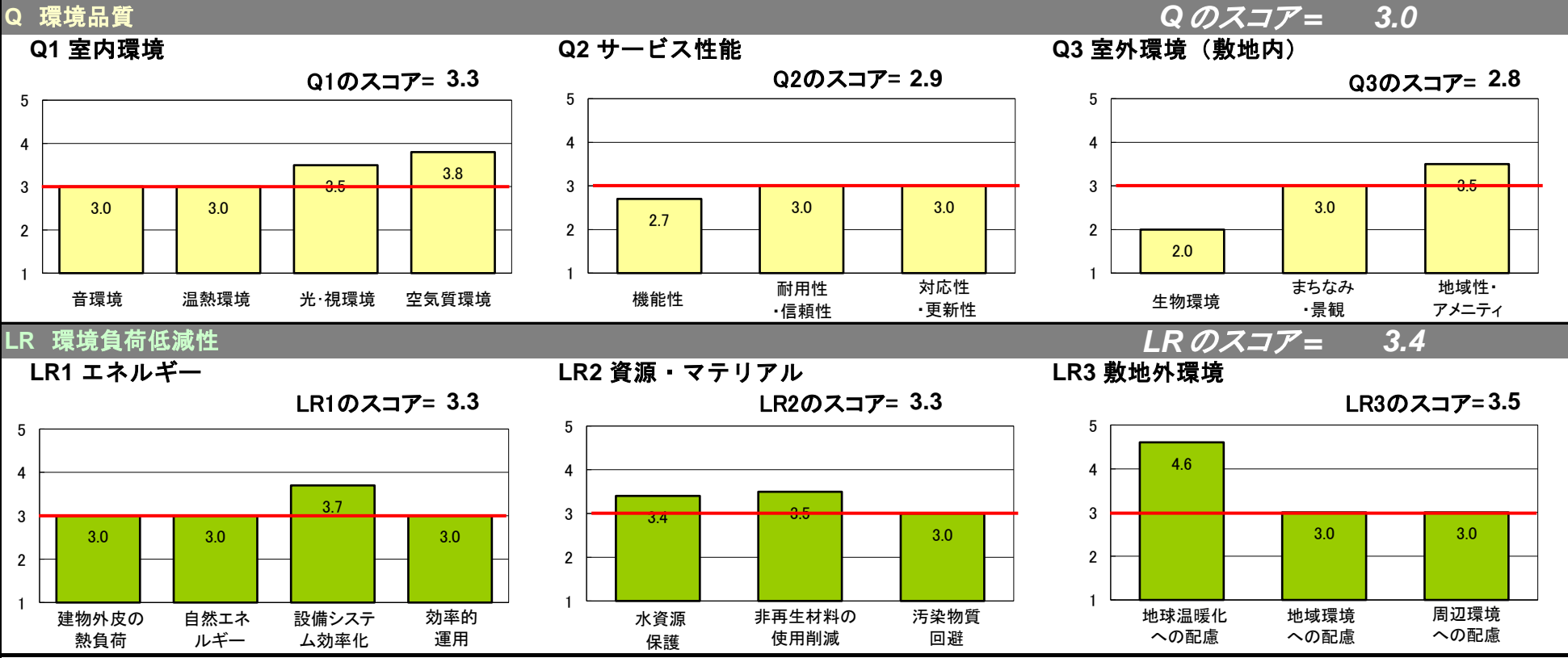
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 本件住宅については、室内環境の向上を目指しシックハウス対策として、F☆☆☆☆の材料を使用している。また、グリーン調達推進により、再生利用材料の使用に努めている。		その他 特になし
Q1 室内環境 温熱性能確保のため内断熱を行っており、住宅性能評価の省エネルギー対策等級3を取得している。また、建築材料のほぼ全てにF☆☆☆☆を採用し、化学物質の排出を抑制している。	Q2 サービス性能 躯体の耐用年数は長寿命化を考慮した設計を行っており、バリアフリーにも配慮した計画を行っている。	Q3 室外環境(敷地内) 近隣の集合住宅と協調を図りつつ、敷地内通路やプレイロット、集会所等を居住者以外の住民も利用できるよう、地域に開かれた計画としている。
LR1 エネルギー 自然エネルギーについて、バルコニー側から共用廊下側までの2方向通風を確保することにより、環境負荷低減に配慮している。	LR2 資源・マテリアル 節湯水栓・省水型便器を採用することで居住者の節水・省エネルギー対策に配慮している。また、非構造部材に再生加熱アスファルトやタイル等のリサイクル資材を活用しており、環境に配慮している。	LR3 敷地外環境 交通負荷制御について、付置義務台数を満足する駐輪場、近隣の集合住宅を含めた利用者に対する駐車場を設けている。また、ごみ収集動線を含めた車両動線と歩行者動線を分けた計画とすることで安全な住環境の確保に配慮している。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.3

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	4.6
配慮事項	特になし	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	建物周囲に緑地や通路を設け、風の通り道を確保しつつ、隣接する都市公園にも配慮を行った、	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	3.0
配慮事項	日本住宅性能表示基準「5-1断熱性能等級」における等級3を確保している	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.7
配慮事項	特になし	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
（基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BPI][BPI _m]	
	等級3（相当）	-	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
	0.93	0.93	-